



2010～2011年度  
国際ロータリー会長  
レイ・クリンギンスミス

# 静岡西ロータリークラブ会報

会長 水元 正宏  
会長以外 渡辺 憲治  
副会長 高橋 雅実  
幹事 加藤 博一  
副幹事

例会日 毎週水曜日 12:30  
但し第一水曜日 18:30  
例会場 ホテルセンチュリー静岡  
TEL. 054-284-0111

事務所/静岡市葵区伝馬町9-3 芝田ビル3F  
TEL054-254-5611 FAX054-221-0515  
<http://www.fuji.ne.jp/~rcsw/>



WEEKLY BULLETIN

## 第1710回 2011年4月6日 (2010年～2011年) No.1693

### ◎ロータリーソング

「奉仕の理想」

ソングリーダー 渡辺 憲治君

### ◎お客様紹介

米山奨学生 王 明永さん



### ◎会長挨拶

会長 水元 正宏君

「被災者に更なる支援を」

3月11日に宮城県沖で発生した地震から3週間余が経過しました。

政府は、先週遅ればせながら、やっと東日本大震災と命名しました。

それにしても、そのつめ跡は大きく、第一原発の放射能もれは国民に大きな不安を与えております。また、被災され、今なお避難所生活を送っておられる方々に心より、お見舞い申し上げます。

このような事情により私達は、今週予定しておりました花見を、急遽中止し、本日の夜間例会としました。杉山委員長はじめクラブ管理運営委員会の皆様には、素晴らしい企画のもと楽しい花見となる予定でしたが、東北地方の方々の気持ちを思うと中止もやむを得ないと考えました。ご了承下さい。

それにしても、あの震災により肉親を失い、友人知人を失い、家屋を失い、田畑を失った被災者の気持ちを考えると、それはそれは、大変なものであったと思います。いっそ、自分も津波に流されてしまった方が、余程楽であったと考える人も多くいらっしゃるのではないかと思います。

しかし、日本全国から、また世界各国から寄せられる温かい励ましの言葉、心温まる義捐金により、少しずつではありますが、避難所生活を続けている方々に笑顔が戻って来ております。被災者の悲しみは人によって異なりますので、私達は被災者の方々が「もう一度がんばろう」と言う気持ちになるまで更なる支援を続けることが必要ではないかと考えます。

先々週、日曜日の日経新聞に大阪難民センターに收容されている難民の方々から、三食の食事を二食にして、一食分を支援に廻したいとの申し出があったとの記事を読み涙が出て来ました。

私達ロータリークラブも、4月1日現在全国で4億1千3百万円の義捐金が集まり、東京ガバナール事務局で検討した結果、取りあえず、宮城、岩手に5千万円、福島に3千万円、茨木に1千万円、栃木、千葉に夫々500万円ずつ、合計1億円の見舞金を送ることも決定したようです。

私達は、被災者すべてが、「もう一度立ち直ろう」と言う気持ちになるまで、更なる支援を続けたいと考えます。

### ◎スマイル発表と出席報告

平松 隆君

会員41名中 23名出席

先々週の改正出席率 87.18%

加藤博一君：米山記念奨学生の、王（オウ）君を御紹介します。よろしくお願い致します。

渡辺憲治君：3月31日の合同IMには、沢山の持参品有難うございました。美酒を味わえました。

### 育成会

満井 義政君・白鳥 勝平君・富田 英児君  
斯波 辰兵君・水元 正宏君・中村 孝昭君

(文責：川崎友和・写真：金原康之)

次回：4月23日(土)08:30 会場：静岡駅南口改札

この用紙は再生紙を使用しています。